

山形労働局

【令和 7 年度山形県地域職業訓練実施計画の策定に向けた方針（案）】

# 令和7年度山形県地域職業訓練実施計画の策定に向けた方針（案）

## 令和6年度計画に挙げた課題と令和5年度の実施状況

応募倍率が**低く**、  
就職率が**高い分野**

介護・医療・  
福祉分野

### 【委託訓練】

応募倍率が大幅に低下し46.8%（73.1%）。就職率は横ばいの83.7%（73.1%）。

### 【求職者支援訓練】

応募倍率が横ばいの70.0%（68.0%）。就職率は向上し64.3%（46.7%）。

応募倍率が**高く**、  
就職率が**低い分野**

IT分野・  
デザイン分野

### 【委託訓練】

- ・IT分野：実施コースなし。
- ・デザイン分野：応募倍率が200.0%（-）。就職率は73.3%（-）。

### 【求職者支援訓練】

- ・IT分野：応募倍率が増加し137.5%（116.2%）、就職率は向上し46.5%（38.6%）。
- ・デザイン分野：応募倍率が大幅に増加し120.5%（35.6%）。就職率は大幅に低下し25.9%（71.4%）。

委託訓練の応募者数が減少傾向。  
令和6年度も同様の傾向。

デジタル人材の不足や新たな成長に向けた人材開発（人への投資）における労働者の自律的・主体的かつ継続的な「学び直し」の推進が課題。

## 評価・分析

応募倍率	特に委託訓練が大幅に低下、応募倍率の向上に向け、引き続き <b>改善の余地</b> がある。【A】
就職率	比較的高水準で推移。

応募倍率	応募倍率が大幅に増加、引き続き <b>改善の余地</b> がある。【B】
就職率	求職者支援訓練で低下、引き続き <b>改善の余地</b> がある。【C】

## 令和7年度の公的職業訓練の実施方針（案）

A 令和6年度計画に引き続き、訓練コースの内容や効果を踏まえた**受講勧奨の強化**が必要。

B 令和6年度計画に引き続き、**一層の設定促進**が必要。

C 令和6年度計画に引き続き、求人ニーズに即した**効果的な訓練内容であるかどうかの検討**を行う。

また、就職率向上のため、**受講希望者のニーズに沿った適切な訓練を勧奨**できるよう、ハローワーク訓練窓口職員の知識の向上や、事前説明会・見学会の機会確保を図る。

D 令和6年度計画に引き続き、効果的な周知広報等、**受講者数増加に向けた取組**が必要。

E 就職率に加えて、訓練関連職種に就職した場合の処遇といった観点も踏まえた**求職者の希望に応じた受講あっせんを強化**する。

F 引き続き、県内における**リスキリングの推進**を通じて、**デジタル人材の育成**や労働者の**学び直しに関する支援の充実**を図る。